

会 議 録 (要点筆記)

会 議 名	平成29年度 第1回米原市社会教育委員会議
開 催 日 時	平成29年6月15日(木) 19時30分～21時15分
開 催 場 所	米原市民交流プラザ 1階 健康ルーム
出席者および欠席者	○出席者： 石河委員、竹内委員、日時委員、大橋委員、西林委員、田中委員、居林委員、大谷委員、鹿取委員、北沢委員、塚田委員、中西委員 ○事務局：教育部生涯学習課 山本教育長、田中教育部長、口分田教育部次長(生涯学習課長取扱い)梶田課長補佐、田野主任、丸岡主事、福井主事(担当)
議 題	(1) 平成28年度 米原市生涯学習の主要事業実施状況について (2) 平成29年度 米原市生涯学習の主要事業について (3) 平成29年度 社会教育委員会議テーマについて
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	・教育長から委嘱状が交付され、平成29年4月1日～平成31年3月31日までの2年間の任期で社会教育委員として活動する。 ・米原市の社会教育委員会議を6月・8月・10月・12月・2月に開催する。 ・社会教育委員長は竹内委員、副委員長に大谷委員が就任した。 ・年間で検討するテーマについては、7月下旬を期限に委員から提出を求める。提出方法・様式については後日、事務局から提示する。
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 開会 2 あいさつ(山本教育長からあいさつ) 社会教育委員の任期は2年で新しい体制でのスタートになります。 学校現場にいたときは、親と子どものふれあいなど家庭教育が大事であると思っていましたので、家庭教育をテーマで皆様に御協議をお願いし、家庭教育リーフレットを作成していただき、家庭教育フォーラムを実施しました。平成28年度はリーフレットの文言の整理も含めて家庭教育親子カレンダーの作成をしていただきました。また、18歳選挙権の話題が挙がり、社会教育委員から、高校生、若者へ向けたメッセージを作成していただきました。 平成28年度に市長と教育委員会で教育大綱を策定し、それに基づき教育振興基本計画を定めました。基本理念には、ともに学び、ともに育つ、学びあいのまち まいばらとしています。 社会教育の分野では、幅広く色々なところで学び合いの場があることが大事です。市内では、学びあいの場として幅広い取組があります。皆様には様々な立場から社会教育についての提言を賜りたいと思います。大人、子どもがそれぞれ主体的に自分の思いを持ち、

委員	<p>学んでいただけるような米原市にしたいと思っています。</p> <p>3 委嘱状交付式 全委員に交付</p> <p>4 委員自己紹介</p> <p>5 事務局、自己紹介</p> <p>6 社会教育委員の役割について 事務局から説明</p> <p>7 平成 29 年度年間行事予定 事務局から説明</p> <p>8 役員選出 【社会教育委員長（副委員長）の選出】</p> <p>■ 委員互選により定める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大谷委員の立候補 ・石河委員から竹内委員の推薦 <p>■ 委員長決定方法について、意見聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三期目の方ということもあり、竹内委員を推薦させていただきたい。また、立候補いただいた熱意も尊重したい。竹内委員が委員長、大谷委員が副委員長はどうか。 <p style="text-align: center;">決定： <u>委員長 竹内委員、副委員長 大谷委員</u></p> <p>【青少年育成市民会議の理事の推薦】</p> <p style="text-align: center;"><u>推薦 大谷委員</u></p> <p>■ 新正副委員長挨拶</p> <p>○竹内委員長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3期目となりましたが、まだまだ社会教育についてわかっていません。副委員長はじめ、皆さんに助けをいただきながらこの2年間の任期に取り組んでいきたい。 <p>○大谷副委員長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見を出し合いながら、新しい社会教育を作っていきたい。
----	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の意見も聞きながら、皆さんと協力してやっていきたい。 <p>■ 竹内委員長：議長就任</p>
	<p>9 協議事項</p> <p>(1) 平成 28 年度 生涯学習に関する主要事業報告について</p> <p>(2) 平成 29 年度 生涯学習に関する主要事業について</p>
委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が多いので、絞り込むことも一つのあり方ではないか。
副 委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートフルフォーラムを昨年度実施したが、参加者が役員のみで本当に意味があるのかと思っている。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・大原生涯学習センターについて、指定管理制度を導入しない理由はあるのか。
事 務 局	<p>⇒施設利用者が少なく、一階が診療所になっているなど複合施設である。講座については山東公民館を受皿として集約できていると考えている。</p>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・人権政策課というものがある。人権関連事業は、ここに全て任したら良いのでは。
事 務 局	<p>⇒人権政策課は人権の総括的な事業を行っている。教育部局としても人権教育、啓発を進める必要があり、現在の事務分掌となっている。内容が共通する部分については各課横連携のもと市として課題解決に向かって事業を進めている。</p>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業のスクラップアンドビルドを推し進めるべき。
副 委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育事業で矛盾がある部分について変えていきたい。そのためにこの2年間で提言し、米原市を良くしたいという思いである。
委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度の事業はこれから動いていく。社会教育委員の立場から事業をチェックし、検討課題を考えていきましょう。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・提案したことを事務局のみで実行するのではなく、委員も一緒に取り組んでいくことが大事であると思っている。
	<p>(3)平成 29 年度 社会教育委員会議における協議テーマの選定について</p> <p>○事務局へテーマを報告していただく。この内容に基づき、協議テ</p>

委員	<p>テーマを決定していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの協議内容を新しい委員へ伝えて欲しい。 ・市の取り扱って欲しいテーマがあれば参考にしたい。 <p>10 その他</p> <p>11 閉会</p> <p>あいさつ（田中教育部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の御意見、話し合いの様子から正副委員長を先頭に、米原市の社会教育を推進し、今後も活発な会議をしていただけることを確信しました。2年間よろしく願いいたします。
----	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 <u>傍聴者：0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 ()</p>
会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等：)</p>
全部記録の有無	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
担当課	教育委員会事務局生涯学習課（外線：55-8106、内線4+254）